入退院支援及び地域連携のご案内

当院では、患者様が安心して入院生活を送り、退院後も住み慣れた地域で健やかに生活できるよう、以下の通り「入退院支援」に取り組んでおります。

慶友整形外科病院　「入退院支援加算１」に関する施設基準					
病棟専任	氏名	職種	管理者	氏名	職種
３階病棟　専任	山岸　弘美	社会福祉士	専従	風穴　恵美子	社会福祉士
４階病棟　専任	相田　知美	社会福祉士	専任	鈴木　理恵	看護師
５階病棟　専任	小川　琢人	社会福祉士	入院時支援加算専任	鈴木　理恵	看護師

1. 入退院支援部門の設置

院内に「患者総合支援室」を設置し、専任の看護師や社会福祉士を配置しています。
入院前から退院後の生活を見据えた相談・支援を行います。

2. 入院前オリエンテーションを実施します

入院を予定されている患者さんが、入院生活や入院後にどのような治療経過を経るのかイメージでき、安心して入院医療が受けられるよう、入院に伴う治療の説明、入院生活に関するオリエンテーション、服薬中の薬の確認等を入院前の外来（入院準備外来）にて実施しております。

3. 退院支援計画の策定

入院後速やかに（原則７日以内）、多職種が協力して「退院支援計画」を作成します。併せてご入院から７日以内に患者さんを取り巻く状況（身体・社会的状況）を把握させていただき、退院支援を実施する評価を行います。

4. 退院に向けたサポートを行います

退院後の円滑な介護サービス移行のため、必要に応じて介護支援専門員等と共同で、退院後の生活に向けた指導・助言を行っております。
また、以下のような不安や課題がある方に対し、重点的な支援を行います。

- 退院後の介護や療養場所に不安がある
- 医療的な処置が必要で家族の不安がある
- 自宅の改修や福祉用具の準備が必要
- 認知症や独居、虐待の懸念など、社会的な支援を要する

5. 地域医療・介護福祉連携の推進

生活再開に向けてケアマネジャー等、地域の支援者と密に連携し、情報の共有を行います。
必要に応じて、退院前に多職種によるカンファレンスを実施します。

【情報の共有】：居宅介護支援事業所等と平時から情報共有を行い、相談に迅速に対応できる体制を整えています。

【退院に向けた準備】：退院が見込まれる際には、ケアマネジャー等と連絡を取り、退院後のケアプラン作成に必要な診療情報を提供いたします。

【新規申請のサポート】：要介護・要支援状態であるとの疑いがあるが、要介護認定が未申請の方には、適切な相談窓口（地域包括支援センター等）をご案内し、担当ケアマネジャーが決まり次第、速やかに連携を開始します。

6. 地域の医療機関との入退院調整支援（在宅・転院等含む）を行います

継続的な治療や療養のため、転院や施設入所が必要な場合には、ご希望を伺いながらスムーズな調整を行います。当院では、25 以上の保険医療機関や介護サービス事業者等と密に連携体制を構築しています。

7.「入退院支援加算１」「介護支援等連携指導料」を算定しております

上記の連携体制に基づき、厚生労働大臣が定める基準に従い、
当院では「入退院支援加算１」「介護支援等連携指導料（1 または 2）」を算定しております。

8.相談窓口のご案内

療養中の生活不安、医療費の支払い、福祉サービスの利用等について相談を希望される方は、病棟スタッフ、または**「患者総合支援室（1 階）」**までお気軽にお申し出ください。

【相談受付時間：平日 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00】

＜患者さんの総合的な支援を行う部門です、些細なことでもお気軽にお声がけ下さい＞

社会医療法人慶友会　慶友整形外科病院

病院長　藤田　尚